

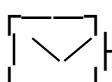
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆2011年5月2日☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

# ★★★★★★★★★★★★九段会計通信★★★★★★★★★★

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆http://www.kudan-tax.jp/☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◇九段会計通信 Vol.24のコンテンツ◇

- こんなときどうなる？身近な税務トピック
    - ・東日本大震災に関する税務上の取扱い編
  - 震災後のメンタルケアについて
  - 温故知新な＜九段的ヒトコト＞
  - 適正検査代行サービスの御案内
  - 編集後記



### ◆■こんなときどうなる？身近な税務トピック

- #### ●東日本大震災に関する税務上の取扱い編

東日本大震災により被災された個人及び  
企業を税制面で支援するため、  
4月19日に震災特例法の法案が国会に提出されました。  
これらの法案は4月末遅くとも5月初めには成立することが予想されます。

法人税、所得税、消費税や相続税など多種にわたる税金で支援策が組まれております。全てを紹介するのが難しいため、今回は法人税で目玉となる2つの制度について紹介させていただきます。

## 1 震災損失の繰戻しによる法人税額の還付

平成23年3月11日から平成24年3月10日までの間に終了する決算期で、震災の影響(具体的には棚卸資産や固定資産等の減失などです)で赤字申告となってしまった場合に、過去2年間に支払った法人税が一部還付されるという制度です。

## 2 被災代替資産等の特別償却

平成23年3月11日から平成28年3月31日までの間に、東日本大震災により滅失した建物や車両などを買い換えて使用した場合には、通常の減価償却費に加えて特別な償却費を経費計上することができます。

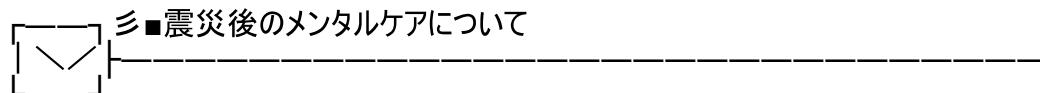
取得の時期、  
資産等の区分 平成23年3月11日から  
平成26年3月31日 平成26年4月1日から  
平成28年3月31日  
建物又は構築物 15%(18%) 10%(12%)  
機械装置 30%(36%) 20%(24%)  
一定の船舶、航空機  
又は車両運搬具 30%(36%) 20%(24%)

※ カッコ内は中小企業者等が取得等をする場合の償却率です。

前述しましたように、この他にも多くの支援策が成立しそうです。  
それぞれ要件に該当する顧問先様には、各担当者から連絡致します。

その他、ご質問やご不明な点がございましたら、  
お気軽に弊所までご連絡いただければ幸いです。

メールマガジン編集担当 沼辺 勇樹



震災後、なぜか気分が優れないなど、いつもと違う  
ちょっとした不都合が出ることがあります。  
ご心配なことがありましたら、弊所の提携先であり、  
日本有数のメンタルヘルスコンサルティングの実績を誇る  
株式会社メンタルサポート研究所様をご紹介致します。  
お気軽にご相談下さい。



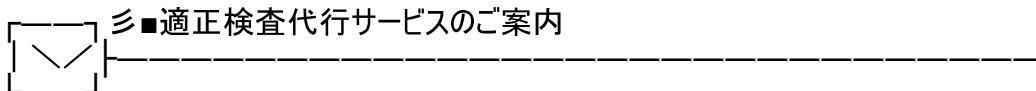
最初にあったのは夢と、そして根拠のない自信だけ。  
そこからすべてがはじまった。

-孫正義(ソフトバンク社長)

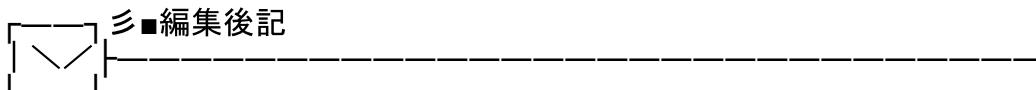
起業家、サラリーマン、学生、どんな人でも  
「理念、ビジョン、戦略」  
この3つを持て、というのが孫氏の持論のようです。  
その中で最も優先しているのが「理念」。  
なぜそれをやるのか。どんな夢を持つのか。  
それができたら、あとはビジョンを描き、  
達成のための戦略をたてて、自信を持って挑む。

それは企業経営しかし、  
震災の復興しかし、  
人生しかし。  
向かう目標の実現に向け、  
明瞭なグランドデザインと、それに先立つ  
夢が求められる時代だと感じます。

メールマガジン編集担当 新井 良平



この度、顧問先様の採用のご活動をお手伝いするため、  
適性検査の代行サービスを開始致しました！  
開始以来、多くの企業様にご利用頂き、好評を得ております。  
限られた面接のみでは、性格や能力を見抜くことは難しいかと思います。  
面接前に適性検査をしてもらい、九段会計までFAX等でいただければ、  
数分で結果をお返しし、  
その方の検査結果を見ながら面接をすることができます。  
一人1,500円と、他の適性検査よりもリーズナブルな価格で  
提供できるようになりましたので、  
ご興味のある方は是非ご連絡下さい！！！  
初回に限り、お試しで社員の方3名まで無料提供中です。



地震の影響と、繁忙期のため、  
食事を十分とる時間がない日があります。  
時間は無いけど、お腹は空いてる。  
そうすると、弊社1階の小諸そばや、牛丼屋、  
ファストフードに行く機会が多くなります。

20代の頃は、ラーメン屋、牛丼屋、立ち食い蕎麦屋には  
一人で行ったことがありませんでした。  
しかし、忙しいとそうは言っていられない。  
特に事務所の1階は安・近・短の最高峰です。

というわけで、小諸そば率が高まり、ふと気付くと、  
男性と同じような生活パターンになりつつあります。  
夜も飲む機会が多く、居酒屋率も高い。  
話す内容も少年漫画、ビジネス誌など、男性らしい。  
たまにはOLらしく、ネイルでも行こうと思いつつ、  
結局疲れて、エステではなくマッサージ。。。  
そろそろ髪が生えてくるのではないかと心配してます(笑)  
このような非常事態には、これくらいたくましくてもいいのではないかと

自分を慰めております(笑)

メールマガジン編集責任者 矢合 真弓

---